

2014年4月2日

Web ベース簡易編集ツール『ShareCast Playlist Editor』、4K/HEVC 対応版を開発

株式会社ビットメディア(東京都渋谷区、代表取締役社長 高野雅晴)は、P2P(Peer to Peer)技術とクラウド環境を駆使したストリーミング配信ソリューション『ShareCast(シェアキャスト)』のひとつのサービス形態として、動画ファイルを加工せず、Web ブラウザで動画クリップを即時に簡易編集できる『ShareCast Playlist Editor』を展開、その機能拡張を進めております。

この度、新たな機能として、次世代動画圧縮規格 H.265/HEVC(High Efficiency Video Coding、注1)に対応した『ShareCast Playlist Editor HEVC 版』を開発、ラスベガスにて開催される全米国際放送機器展「2014 NAB Show」(2014年4月7日～10日)において、NTT グループブース(Booth No. SU5021)の“ Smart UHD Platform”コーナーに参考出展します。

『ShareCast Playlist Editor』は、iPhone/iPad 向けのストリーミング・フォーマット、HTTP Live Streaming(HLS)形式の特徴である数秒程度の動画セグメント・ファイルを連続再生させる仕組みを活用し、再生する一連のセグメント・ファイル群の in 点と out 点を Web ブラウザ上でプレイリストとして指定するだけで簡易カット編集を実現いたします。

今回の開発で、次世代動画圧縮規格 H.265/HEVC に対応するとともに、入力される映像ストリームの解析機能を追加したことで、HLS Version 5 に対応したプレイリストや最新ストリーミング技術 MPEG-DASH のマニフェスト・ファイルを記述するためのメタデータ出力が可能になりました。これにより、動画ファイルを加工しない手軽さを生かしたまま、従来よりもきめ細かい単位で、in 点/out 点の指定ができ、利用シーンの拡大が期待されます。

ビットメディアでは、今後もネット動画活用を支援するソリューションとして機能拡張していくとともに、進化発展を続けるクラウド環境、HTTP ストリーミング技術、HTML5 等にいち早く対応した開発・サービス提供を通じて、ユーザ主導型のグローバルなスマート TV サービスの発展・創出に貢献して参ります。

(注1)最新の映像符号化に関する国際標準規格。ISO/IEC および ITU-T において、ISO/IEC 23008-2 High Efficiency Video Coding および ITU-T Rec. H.265 として国際標準規格として規格化されています。

■株式会社ビットメディアに関して

- ▶ 株式会社ビットメディアは、メディア・マネー・エネルギーの地産地消(P2P)を推進するクラウドサービスプロバイダです。「仮想通貨・エコポイント『EcoCa』」、「ストリーミング配信『ShareCast』」、「スマートグリッド時代を見据えた HEMS(Home Energy Management System)ソリューションの『SavePower』」等の事業を展開しています。詳しくは、<http://www.bitmedia.co.jp/>をご参照ください。

■備考

記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。(TM)、(R)マークは明記しておりません。

【本件に関する問合せ先】

株式会社ビットメディア 高野 隅倉

☎ 03-5469-0141 ✉ scast@bitmedia.co.jp

